2012年10月9日

　関係各位

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　北東アジア研究交流ネットワーク

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（NEASE-Net ）

代表幹事　谷口　　誠

**第34回幹事会および第24回政策セミナー「緊急討論、**

**北東アジアの緊張をいかに乗り越えるか」開催のご案内**

冠省

　　早いもので10月半ばを迎えました。先般より、日中、日韓、日ロ間には、「領土問題」が起き、2006年NEASE-Net発足以来、鋭意取り組んできた東アジア共同体の構築を目指すうえでも重大な問題提起となりました。

　そこで、幹事会メンバーに加えて、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授林華生様、そして、過去3年に亘り朝鮮民主主義人民共和国へのジャーナリスト訪問団団長を務められた菱木一美（現在広島修道大学名誉教授、元共同通信論説副委員）様にもご参加をお願いして、「緊急討論！北東アジアの緊張をいかに乗り越えるか」を開催したいと思います。

　つきましては、下記の要領で開催致しますので、皆様のご参加とご議論をお伺いいたします。

記

　１　第34回幹事会

日時：10月20日（土）11:00～13:00（昼食含む）

会場：早稲田大学アジア太平洋研究センター19号館　三階313号室

内容：

1. 第7回フォーラムの総括意見交換
2. 第8回フォーラム開催について意見交換

　２　第24回政策セミナー（敬称略）

　日時：10月20日（土）13:30～18:00

　会場：早稲田大学アジア太平洋研究センター19号館　三階313号室

　内容（案）：

　　　ラウンドテーブル方式で討論

　　　司会：岡　洋樹　（NEASE－Net副代表幹事、東北大学東北アジア研究交流センター教授）

　　１　開催趣旨説明を兼ねて開会挨拶：谷口誠　NEASE－Net代表幹事　　　　　10分

　　（以下問題提起者は各30分）

　　２　問題提起：講師　凌星光（NEASE－Net幹事、日中関係研究所長、福井県立大学名誉教授）

　　　　　　　　　テーマ（仮題）日中国交正常化40周年の年をこうみる

　　　　問題提起：講師　吉田進（NEASE－Net副代表幹事、ERINA前理事長、名誉研究員）

　　　　　　　　　テーマ（仮題）極東ロシアをめぐる日ロ、中露関係をこうみる）

　　　　問題提起：講師　菱木一美（広島修道大学名誉教授、元共同通信論説副委員）

　　　　　　　　テーマ　北朝鮮の近況と今後の日朝関係をこうみる

　　　　（休憩10分）

　　　　以下は各10分から15分で報告していただき、問題提起に関する具体的な実情報告とする。

　　　　報告１　西川博史（NEASE－Net幹事、北海学園北東アジア研究交流センター副センター長）

北海道と北東アジア地域との交流の近況から

　　　　報告２　杉本勝則（NEASE－Net幹事、参議院法制局法制主幹）

中日関係学会との共同シンポに参加報告

　　　　報告３　中川十郎（NEASE－Net幹事、日本ビジネスインテリジェンス協会理事長）

上海協力機構などの動向報告

　　　　報告４　林華生（早稲田大学院アジア太平洋研究科教授）

　　　　　　　　ASEANと中国関係の動向

　　　３　参加者からの質問と応答　30分

　　　４　全員で自由討論　　　　　　　　時間の許す限り

　　　５　閉会の挨拶：塩谷隆英（NEASE-Net副代表幹事）

　なお、菱木先生には、可能ならば訪朝団が撮影したDVDの放映（10分程度）

　をお願いします。

＊終了後、懇親会を行う予定です。（参加は自由、会費3千円程度）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上